

# 中部環境計量士会だより

2016年12月20日発行

第19号



【写真】 三重県三重郡菰野町朝明溪谷付近のガマズミ（黒木会員提供）

- ・ 2016年度総会報告
- ・ 今年実施した行事
- ・ 今後の行事予定
- ・ 話題提供(愛知県高浜市衣浦湾干潟の生きものしらべ)

## 1. 2016年度総会報告

2016年6月4日(土) 大同特殊鋼(株)健保会館

### ○ 第1号議案 2015年度行事報告

(1)総会 2015年5月9日(土) 大同特殊鋼(株)健保会館

(2)講演会 参加者19名

演題:「有害物質使用特定施設及び有害物質貯蔵指定施設に係る構造基準等の規制制度について」

演者:愛知県環境部水地盤環境課 規制・土壌グループ 滝口徹 氏

(3)見学会及び懇親会 参加者18名

2015年10月20日(火)

見学先:「セリサイト(絹雲母)坑道見学と製造工場及び試験室見学」並びに「北設楽郡東栄町みどころ散策」

(4)勉強会及び懇親会

2016年1月23日(土) 大同特殊鋼(株)健保会館

【勉強会】 参加者21名

・「化学物質の取扱いと管理の問題点」 話題提供者:新谷良英氏(会員)

・「電気設備の劣化診断と分析」 話題提供者:渡邊永策氏(会員)

・「COP21と日本の約束草案」 話題提供者:黒木清篤氏(会員)

・「水銀に関する水俣条約を踏まえた国内法の整備状況」 話題提供者:中島国輔氏(会員)

【懇親会】:研修会終了後、懇親会を開催。

(5)会員勧誘のためのチラシ配布

2016年3月6日(日) 計量士国家試験会場(名古屋工業大学)にて配布。

(6)「中部環境計量士会だよりの発行」(2回)

第17号、18号(2015年7月5日、2015年12月10日)

(7)「緑野」発行

第54号(2016年3月25日発行)

印刷:160冊

配布先:会員(会費納入者)、官公庁・団体、計量証明事業者(愛環協総会時に配布)

(8)ホームページの更新

(9)会員名簿の発行

会員からの希望がなかったため、新規加入者のみに郵送。

(10)会員あて情報の提供

講演会等の情報を会員(メール登録者)にメール発信。

(11)会員異動

新規入会者 2名、退会 6名

○ 第2号議案 2015年度収支報告

2015年度 収支決算報告書

2015年 4月 1日～ 2016年 3月31日

1. 収入の部

単位:円

科目	予算	決算	増減	備考
会費	256,000	288,000	32,000	会費57名+過去の未納金11回+来年度の会費4名
普通預金利息	0	11	11	
寄付	0	18	18	見学会残金寄付
HPリニューアル積立費	60,000	60,000	0	前年度繰越し金
前年度繰越金	106,640	106,640	0	緑野54号印刷代を含む
合計	422,640	454,669	32,029	

2. 支出の部

科目	予算	決算	増減	備考
総会費	10,000	8,544	-1,456	会場費、飲料代
役員会費	13,000	12,970	-30	交通費、会場費
印刷費	250,000	266,854	16,854	コピー代、緑野53号(2015.3発行)160冊印刷代、緑野54号(2016.3発行)160冊印刷代
通信費	16000	13,866	-2,134	緑野発送費、総会出欠はがき通信費
講演会・勉強会・見学会費	30,000	27,482	-2,518	講師謝礼、会場費、飲料代、手土産代
事務局委託費	20,000	20,000	0	愛環協に支払
ホームページ管理費	15,000	11,016	-3,984	インターネット管理費、振込手数料
HPリニューアル積立費	10,000	10,000	0	次年度への繰越分
原稿料	40,000	20,000	-20,000	だより、緑野53号、緑野54号
雑費	4,000	502	-3,498	振込用紙印刷代
予備費	14,640	0	-14,640	
次年度繰越金		63,435		2016年度会費4名分を含む
合計	408,000	454,669		

支出の部「印刷費」については、緑野53号(2015年3月発行)の印刷費及び緑野原稿料を2015年度に繰り越したため、53号及び54号(2016年3月発行)の2号分の支出となり、ホームページリニューアル積立金を会長専決により取り崩した。

○ 第3号議案 2016年度役員選出

(敬称略、五十音順)

会長: 阪野 二郎

副会長: 佐野 教信

幹事: 石川 創、石原 好実、大井 民男、岡本 卓郎、大蔵 昭英、黒木 清篤、鈴木 全、田中 義身、新谷 良英、山田 雅英、由利 富士雄、吉田 信夫、渡邊 永策

会計: 杉浦 世紀子

会計監事: 近藤 浩子

○ 第4号議案 2016年度行事計画

(1) 講演会

演題: 「中部地域における航空機産業の現状と課題」

演者: (一社)中部航空宇宙産業技術センター 専務理事・事務局長 青山 伸治 氏

(2) 見学会

四日市公害と環境未来館

(3) 勉強会・懇親会

会員からの話題提供と懇親会

(4) 「中部環境計量士会だより」の発行

年2回 発行予定

(5) 会誌「緑野」の発行

年1回 発行予定

(6) 会員名簿発行

個人情報保護及び郵送料節約のため希望者のみ配付する。

(7) その他行事

国立国会図書館の納本制度に則り、「緑野」創刊号から現在号までを納本する。

○ 第5号議案 2016年度収支予算

ホームページリニューアル積立金を別会計に分離して、「一般会計」と「積立金」とした。

2016年度 収支予算書

2016年4月1日 ～ 2017年3月31日

一般会計

1. 収入の部

単位:円

科目	2015年度予算	2016年度予算	増減	備考
会費	256,000	240,000	0	4000円×60名
会費(前年度預かり金)		16,000		4000円×4名
前年度繰越金	153,607	47,435	-106,172	
その他の収入	0	0	0	
合計	469,607	303,435	-166,172	

2. 支出の部

科目	2015年度予算	2016年度予算	増減	備考
総会費	10,000	10,000	0	会場費
役員会費	13,000	14,000	1,000	交通費、会場費
印刷費	250,000	120,000	-130,000	コピー代、緑野55号印刷代
通信費	16,000	16,000	0	緑野等の送付
講演会・勉強会・見学会費	30,000	40,000	10,000	講師謝礼、会場費
事務局委託費	20,000	20,000	0	愛環協に支払
ホームページ管理費	15,000	15,000	0	インターネット管理費、振込手数料
原稿謝礼	40,000	18,000	-22,000	緑野55号、だより
雑費	4,000	4,000	0	用紙、プリンターインク
HPリニューアル積立費	0	30,000		積立金に移行 ※
予備費	14,640	16,435		
合計	422,640	303,435	120,588	

積立金

1. 収入の部

単位:円

科目	2015年度予算	2016年度予算	増減	備考
HPリニューアル積立費	0	10,000	10,000	前年度繰越金
HPリニューアル積立費	0	30,000	30,000	※ 一般会計より組入
合計	0	40,000	40,000	

2. 支出の部

科目	2015年度予算	2016年度予算	増減	備考
HPリニューアル積立費	10,000	40,000	30,000	次年度へ繰越
合計	10,000	40,000	30,000	

2. 今年実施した行事

【講演会】 参加者22名

2016年6月4日(土) 大同特殊鋼(株)健保会館

演題:「中部地域における航空機産業の現状と課題」

演者:(一社)中部航空宇宙産業技術センター 専務理事・事務局長 青山 伸治 氏

【見学会】 参加者11名

2016年10月22日(土) 四日市公害と環境未来館

### 3. 今後の行事予定

【勉強会】

2017年1月21日(土) 13時30分から 大同特殊鋼(株)健保会館

### 4. 話題提供

愛知県高浜市 衣浦湾干潟の生きものしらべ 石原会員

「渡し場かもめ会」※ 主催で、平成28年5月に親子230人が参加して、衣浦湾干潟の生きものしらべが開催された。水質浄化に役立つとされる干潟に、カキ殻やシャモット(瓦を細かく砕いたもの)などを敷いて、石などで囲った2.5メートル四方の区画にアサリを200粒ずつまいた後の、各区画に生息するあさを調べた。

また、衣浦湾干潟で採取した生物を国土交通省三河港務事務所職員の解説を聞いた後は、三河湾のあさり汁が振る舞われた。

なお、「生きものしらべ」は毎年5月に開催されており、市広報やネット等で広報される。また、市外在住者も参加可能だ。



生物繁殖調査 (渡し場かもめ会調査)

カキがら、シャモット、伏砂を小石で囲った範囲のあさりの繁殖調査結果

シャモットを敷いた区画	63粒	31%
カキ殻をしいた区画	100粒	50%
1200m <sup>3</sup> 砂を入れた場合	84粒	42%

※ 渡し場かもめ会は愛知県の三河地域と知多地域を結ぶ衣浦大橋の完成(昭和31年(1956))に伴い、高浜市吉浜と対岸の東浦町藤江を結ぶ「藤江の渡し」が廃止されたのを偲び地域住民により、地域文化を継承しようと2000年に結成された。

当該団体は海岸約1.5キロの清掃活動と「海の児童公園」の清掃や花壇の手入れ、海の水質調査などを行っている市民団体で、2001年8月には長年にわたって海をきれいにしてきた活動が評価され国土交通相から表彰を受けた。

会の後継者を育てるため、若い人の参加により地元を盛り上げる市民団体で(年会費500円)、参加者は地元小・中学生とその保護者である。

#### 編集後記

今回から「たより」と「緑野」の編集に携わることになりました。はじめて「たより」を編集してみて、これまでの「たより」のスタイルがあったからこそ、私でもなんとか発行にこぎつけたかと思います。これまで「たより」の編集を担当いただいた石川様には、改めて深く感謝申し上げます。

これからも「たより」や「緑野」の発行が継続するよう努力いたしますので、会員の皆さまには、さまざまな報告や話題提供、ご意見をお寄せくださいますよう、ご協力をお願いいたします。

(杉浦世紀子)